

**第39回**

# **定時株主総会**

**Jトラスト株式会社**

**平成27年6月26日**

# 報告事項

第39期

平成26年4月1日～平成27年3月31日

事業報告

連結計算書類

計算書類

## Point

- 経済成長が期待できるアジア地域における事業の拡大とネットワーク化によるシナジー効果が発揮できる事業展開
- 収益創造の基盤整備に注力し、積極的にM & Aに取り組む



## Point

- ムティアラ銀行の株式を99.0%取得し連結子会社化  
ローン、カードサービス、外為業務を含む総合サービスを提供
- グループリースの転換社債引受契約を締結  
販売金融事業の共同展開等によりシナジーを追求

### インドネシア



ムティアラ銀行

### タイ



Group lease PCL



Point

- 韓国スタンダードチャータード貯蓄銀行および韓国スタンダードチャータードキャピタルの全株式を取得し、連結子会社化
- 営業基盤の強化やサービスレベルの向上、有能な人財の獲得が可能となる



営業エリアが韓国全土の約70%に

## Point

- ハイキャピタル貸付/TA資産管理貸付/ネオラインクレジット貸付の貸付事業を親愛貯蓄銀行に譲渡
- 事業再編後の貸付業務は親愛貯蓄銀行に集約  
不良債権の買取り回収はTA資産管理貸付等がおこなう

### 債権買取回収業

HICAPITAL

TA Asset  
TA資産管理貸付

NEOLINE CREDIT

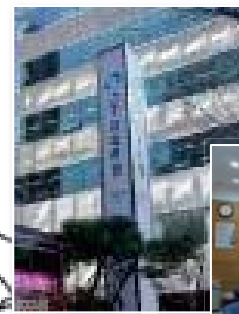
### 貯蓄銀行

親愛貯蓄銀行

### 貯蓄銀行・キャピタル

JT 貯蓄銀行

JT キャピタル



## Point

- 平成26年9月 JBアミューズメント（現 株式会社マジエスター）が実施する第三者割当増資を引受け、協力関係を構築
- カジノ事業に関するシナジーにより、アミューズメント事業をさらに拡大

### カジノ事業



### アミューズメント事業



## Point

- 平成27年1月 KCカードの商号を「Jトラストカード」へ変更  
新ブランドを中心に顧客基盤の拡大を図る
- 平成26年11月 日本介護福祉グループがグループ入り  
行政ニーズにも即した介護サービスを開始

### クレジットカード事業



### 介護事業

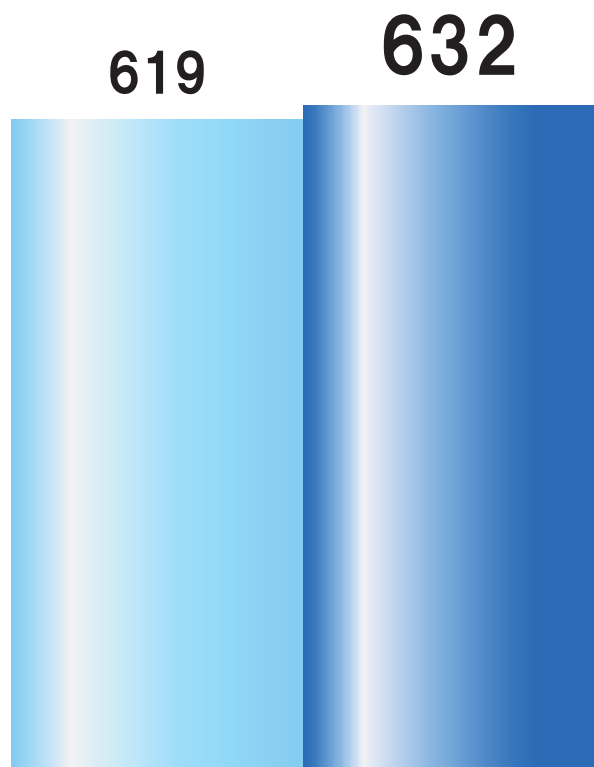




## Point

➤ 営業収益は、前期比2.2%増加の632億円

■ 平成26年3月期  
■ 平成27年3月期  
単位：億円



## 営業収益



- ・ 銀行業における収益が増加
- ・ TA資産管理貸付、ハイキャピタル貸付の収益寄与
- ・ 日本介護福祉グループ等の事業収益寄与



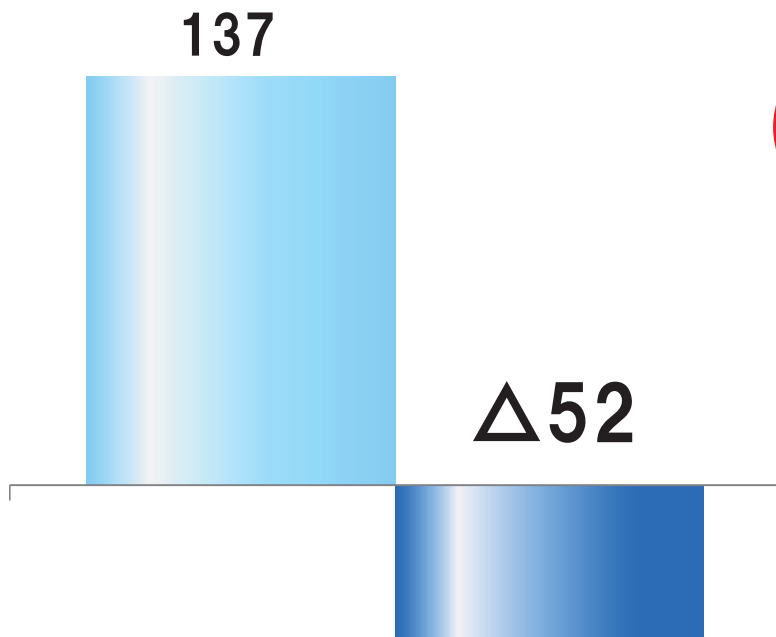
- ・ KCカードブランドの譲渡による収益の減少
- ・ アミューズメント事業売上高の減少

## Point

- 韓国における総合金融サービスを展開する上でのインフラ整備にともなう先行費用が大きく影響し、営業損失は52億円

■ 平成26年3月期  
■ 平成27年3月期

単位：億円



## 営業利益（損失）



- ・ 融資残高増加や不良債権処理の促進にともない貸倒引当金繰入額が増加
- ・ 不良債権売却による債権売却損を計上

Point

➤ 営業利益が大幅に減少し、経常損失は23億円

■ 平成26年3月期  
■ 平成27年3月期

単位：億円

133



△23

経常利益（損失）



・ 為替差益等の計上により増加



・ 営業損失が経常損失を押し下げる要因に

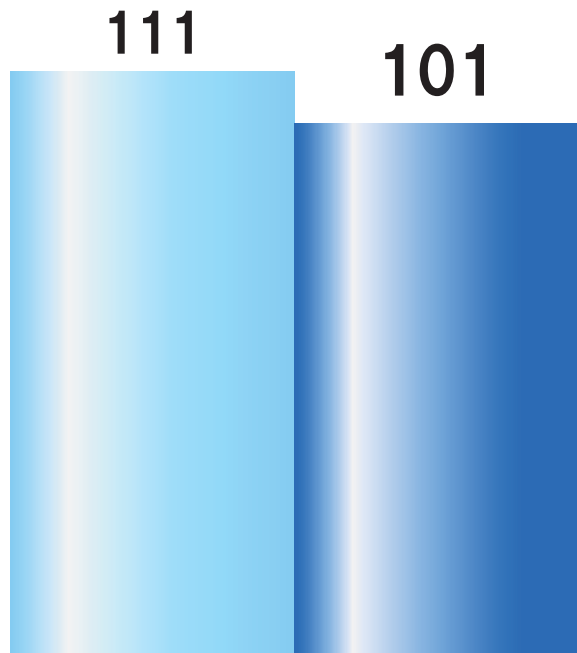
Point

➤ 負ののれん発生益145億円を計上し、当期純利益は101億円



単位：億円

### 当期純利益



- ・ JT貯蓄銀行やJTキャピタルの株式取得に係る負ののれん発生益を計上



- ・ 希望退職募集にともなう事業構造改善費用を計上

不動産  
事業

アミューズ  
メント事業

海外事業

金融事業



その他の  
事業

## 金融事業

### 信用保証 業務



日本保証

平成27年1月 グループアウト

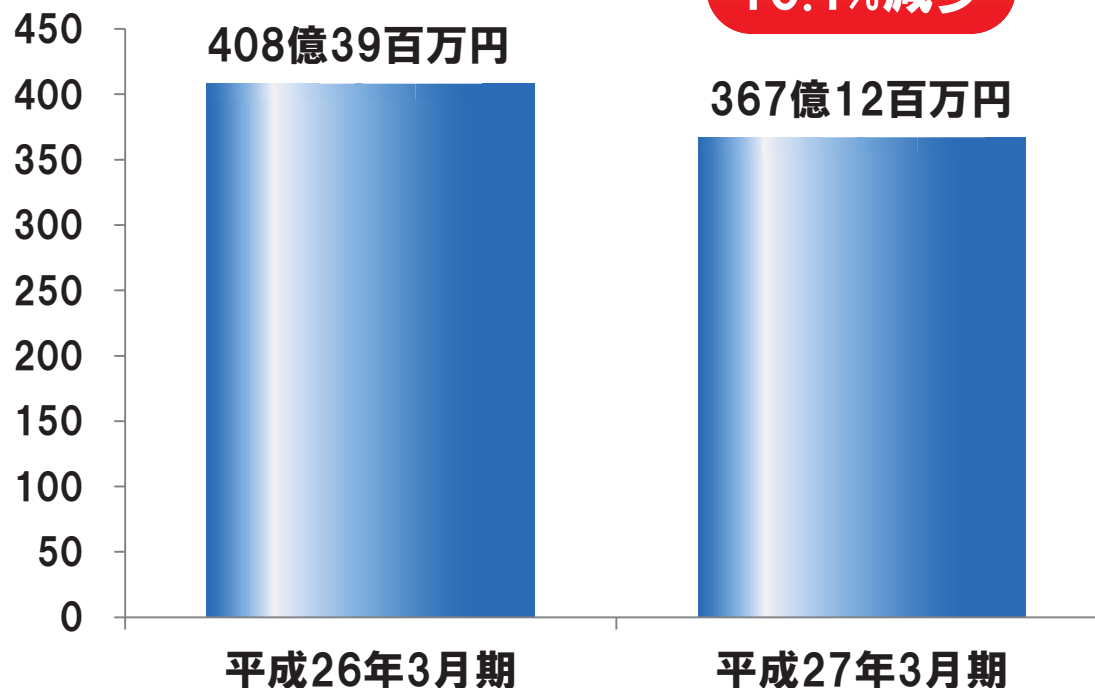


KC Card

## 賃貸住宅ローンでは、大手 ハウスメーカーとも提携

### 債務保証残高

単位：億円



金融事業

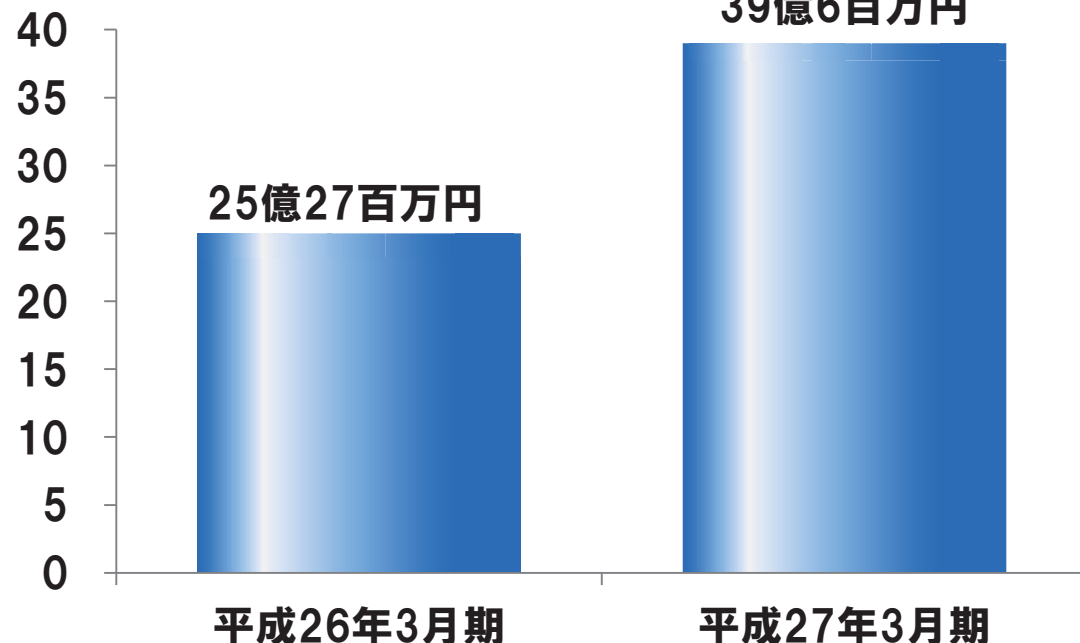
債権買取  
業務

新たな債権買取りを  
積極的に推進

買取債権残高

54.5%増加

単位：億円



PARTIR



日本保証

## 金融事業

クレジット・  
信販業務

 JTRUST Card

 NUCS

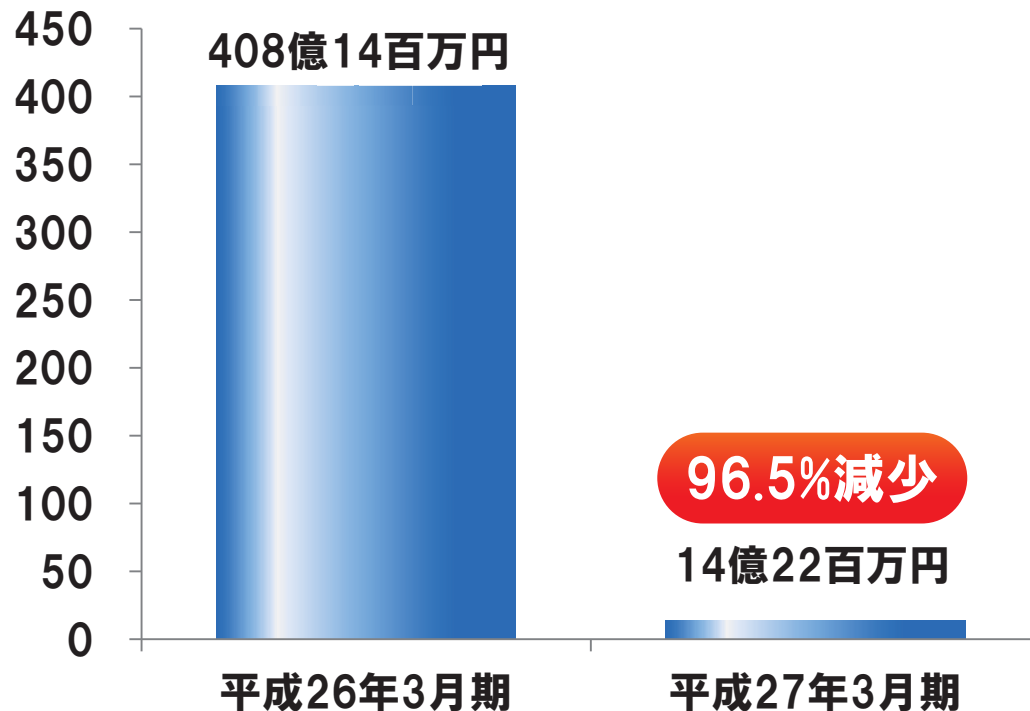
平成27年1月 グループアウト

 KC Card

## KCカードブランドを ソフトバンクグループに譲渡

### 割賦立替金残高

単位：億円





## 金融事業

### 事業者向け 貸付業務



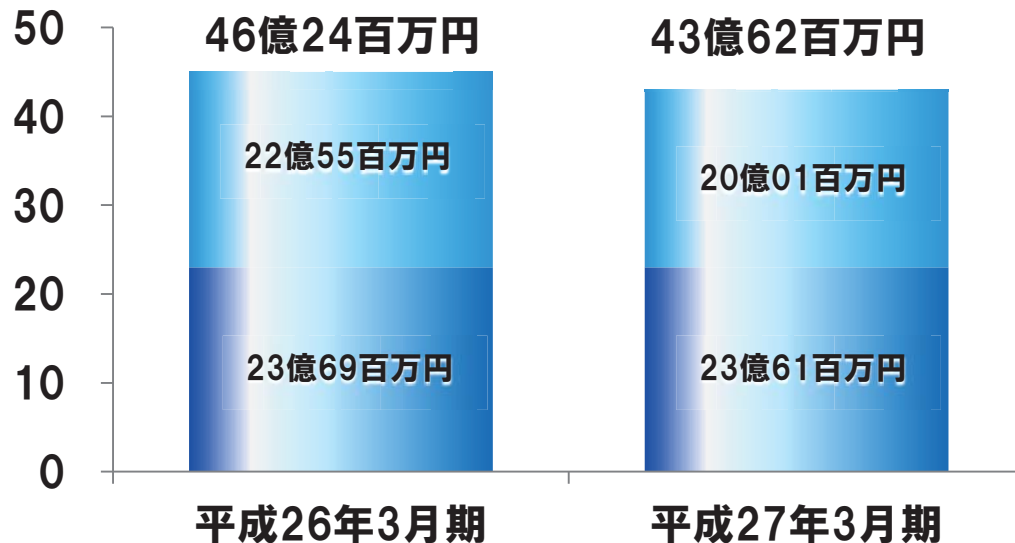
日本保証

商業手形はほぼ横ばいで推移  
営業貸付金は回収が進み減少

### 事業者向け融資残高

■ 営業貸付金  
■ 商業手形割引

単位：億円



5.7%減少

## 金融事業

### 消費者向け 貸付業務

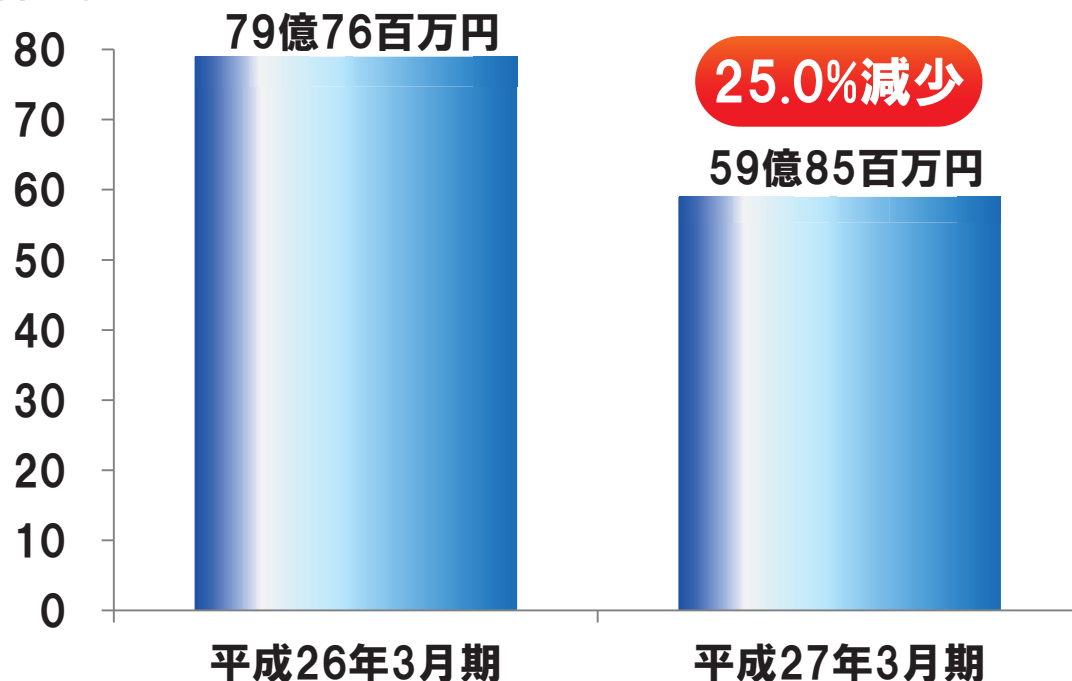


日本保証

新規業務の取扱いは中止  
順調に回収が進み残高が減少

### 消費者向け融資残高

単位：億円



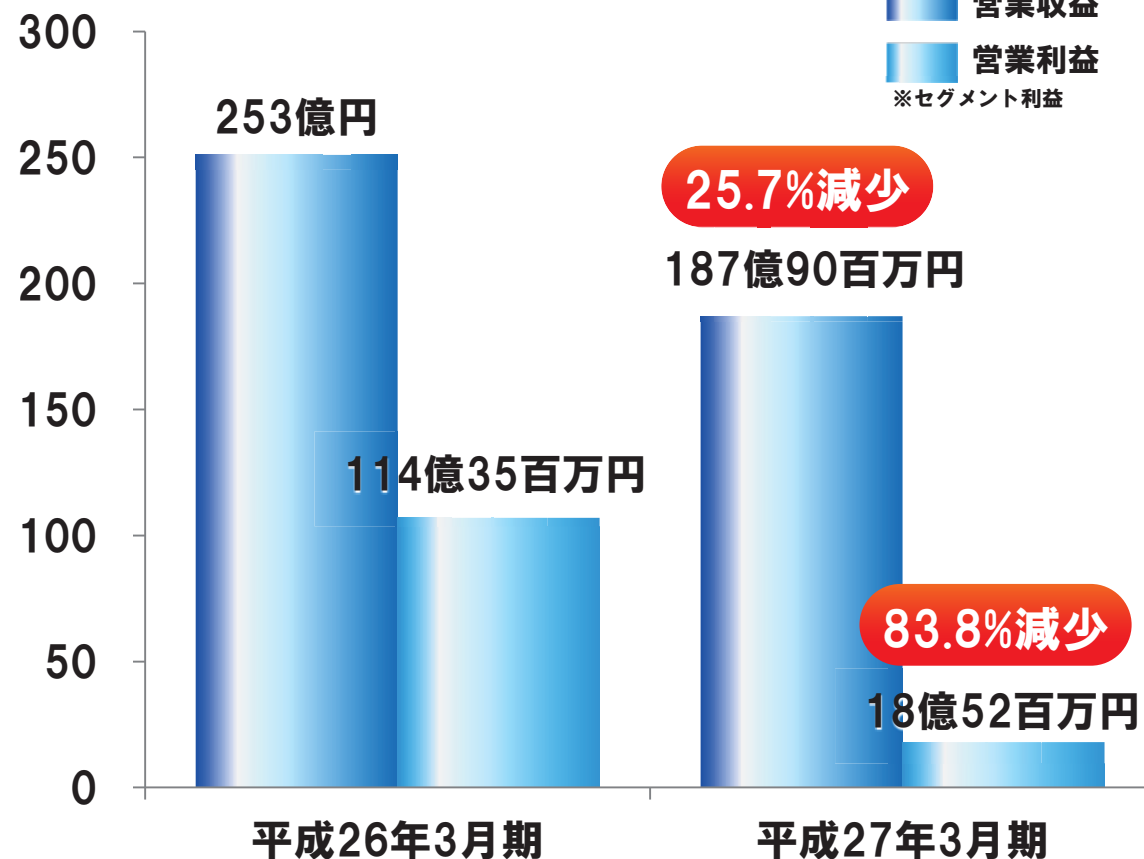
## 金融事業

*PARTIR*

 日本保証

## 営業収益・営業利益 ともに前期比減少

単位：億円



不動産  
事業

アミューズ  
メント事業

海外事業

金融事業



その他の  
事業

不動産  
事業

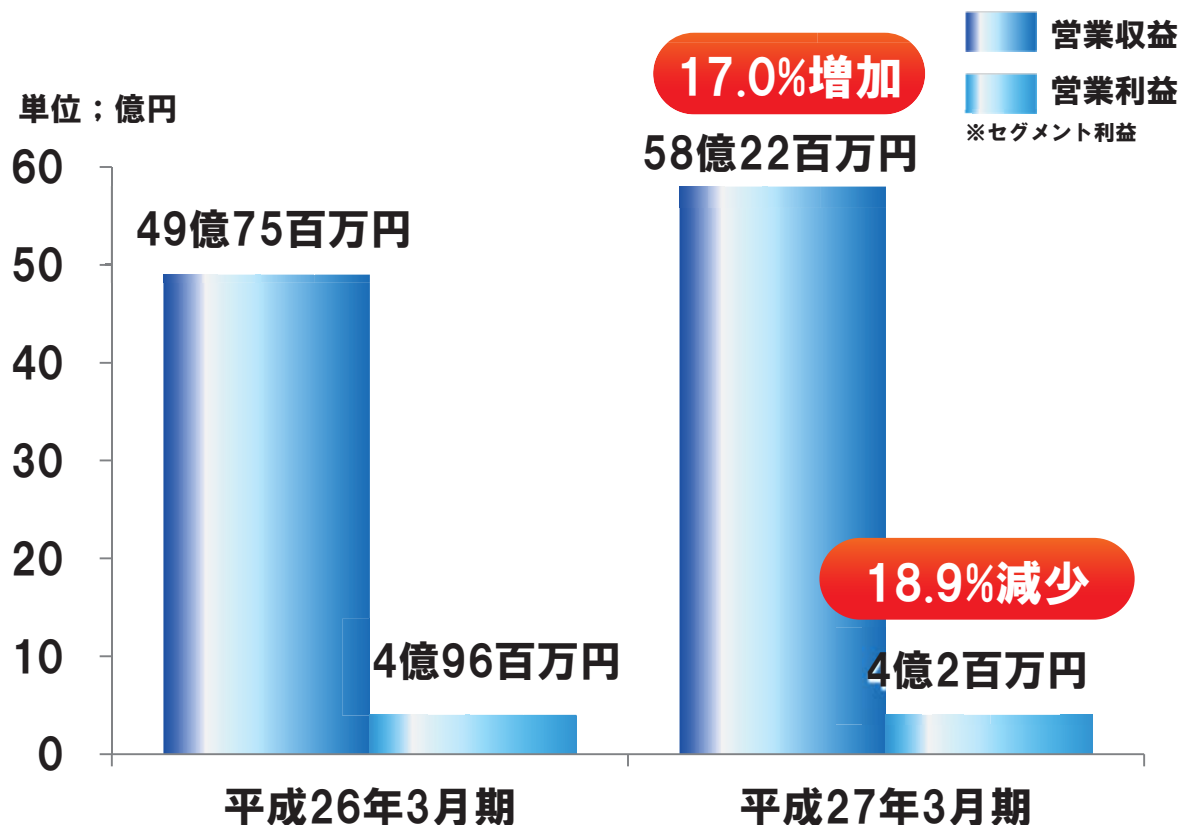
不動産販売、不動産アセット  
事業は順調に推移するも、  
市況の影響により減益



KEYNOTE

## 不動産 事業

不動産販売、不動産アセット  
事業は順調に推移するも、  
市況の影響により減益



KEYNOTE

不動産  
事業

アミューズ  
メント事業

海外事業

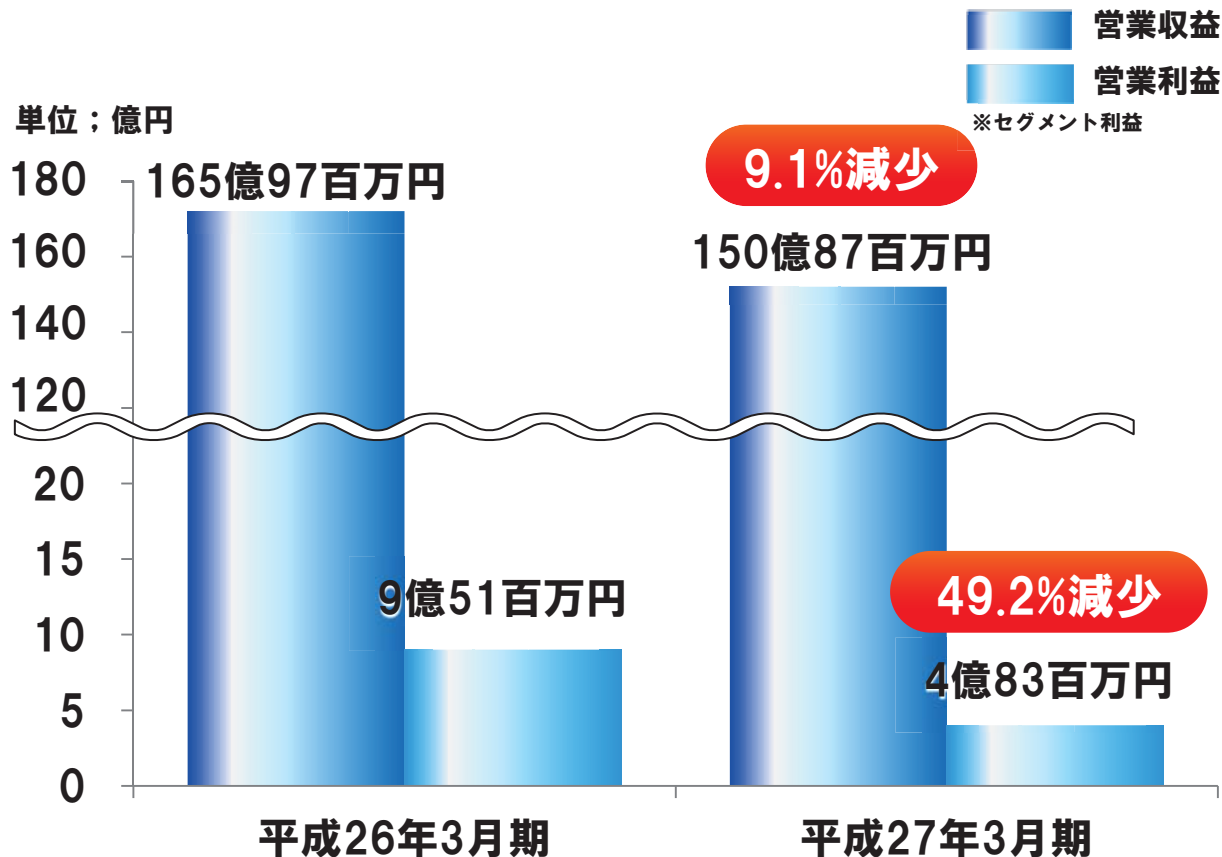
金融事業



その他の  
事業

## アミューズメント事業

新規顧客層獲得に努め顧客単価や集客数の下支えには奏功するも、消費税増税の影響により軟調



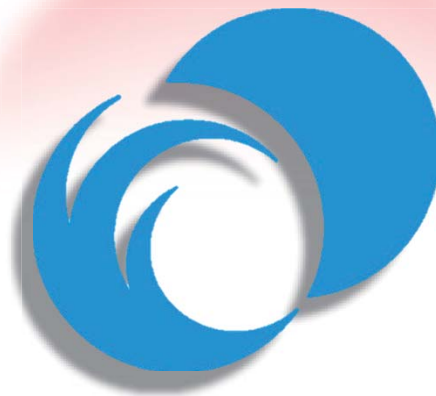


不動産  
事業

アミューズ  
メント事業

海外事業

金融事業



その他の  
事業

## 海外事業

- 韓国事業の融資残高が増加
- 東南アジア、韓国への積極的な展開により、アセットを増加

### インドネシア



### 韓国



HICAPITAL



### シンガポール



### タイ



Group lease PCL

平成27年3月

転換社債引受契約

を締結

## 海外事業

### 銀行業における貸出金残高および営業貸付金残高ともに増加

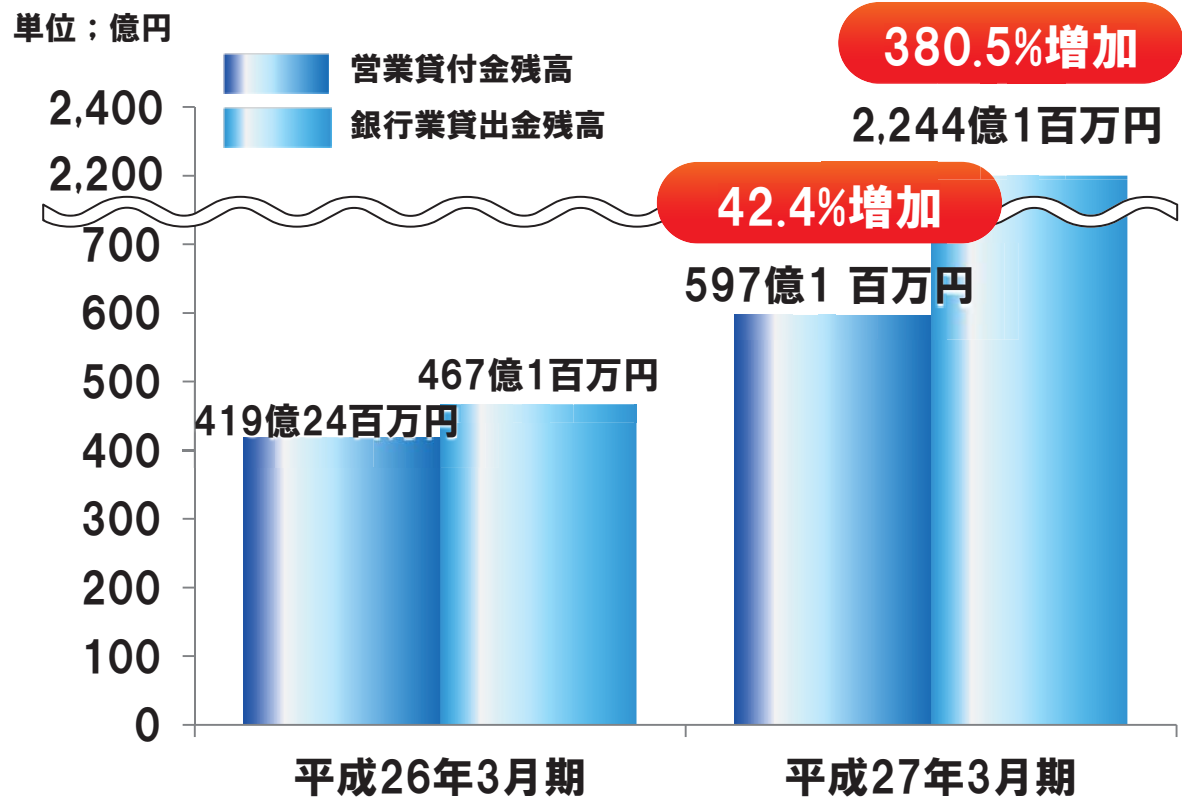
親愛貯蓄銀行

JT貯蓄銀行

JTキャピタル

**mutiara bank**  
bernilai. karena Anda istimewa

**TA Asset**  
TA資産管理貸付



## 海外事業

貸倒引当金繰入額の増加等による一時的費用により減益

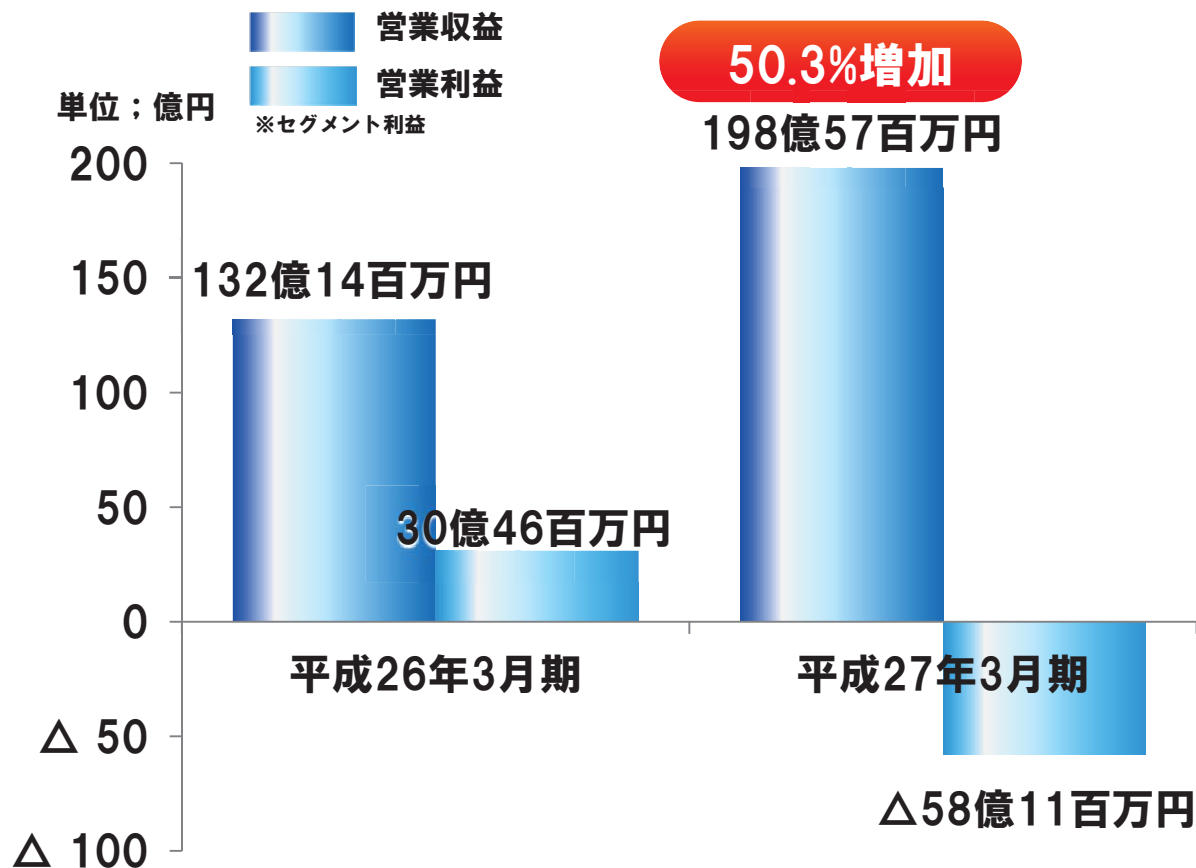
親愛貯蓄銀行

JT貯蓄銀行

JTキャピタル

**mutiara bank**  
bernilai. karena Anda istimewa

**TA Asset**  
TA資産管理貸付



不動産  
事業

アミューズ  
メント事業

海外事業

金融事業



その他の  
事業

## その他の 事業

清算終了

JTインベストメント

グループアウト



### ➤ Jトラストシステム

- ・グループのシステム開発



### ➤ キーノート

- ・設計、施工事業



### ➤ アイ電子

- ・パチンコ、パチスロ周辺  
機器に関するシステム  
開発、製造、販売業務



### ➤ 日本介護福祉G

- ・介護事業



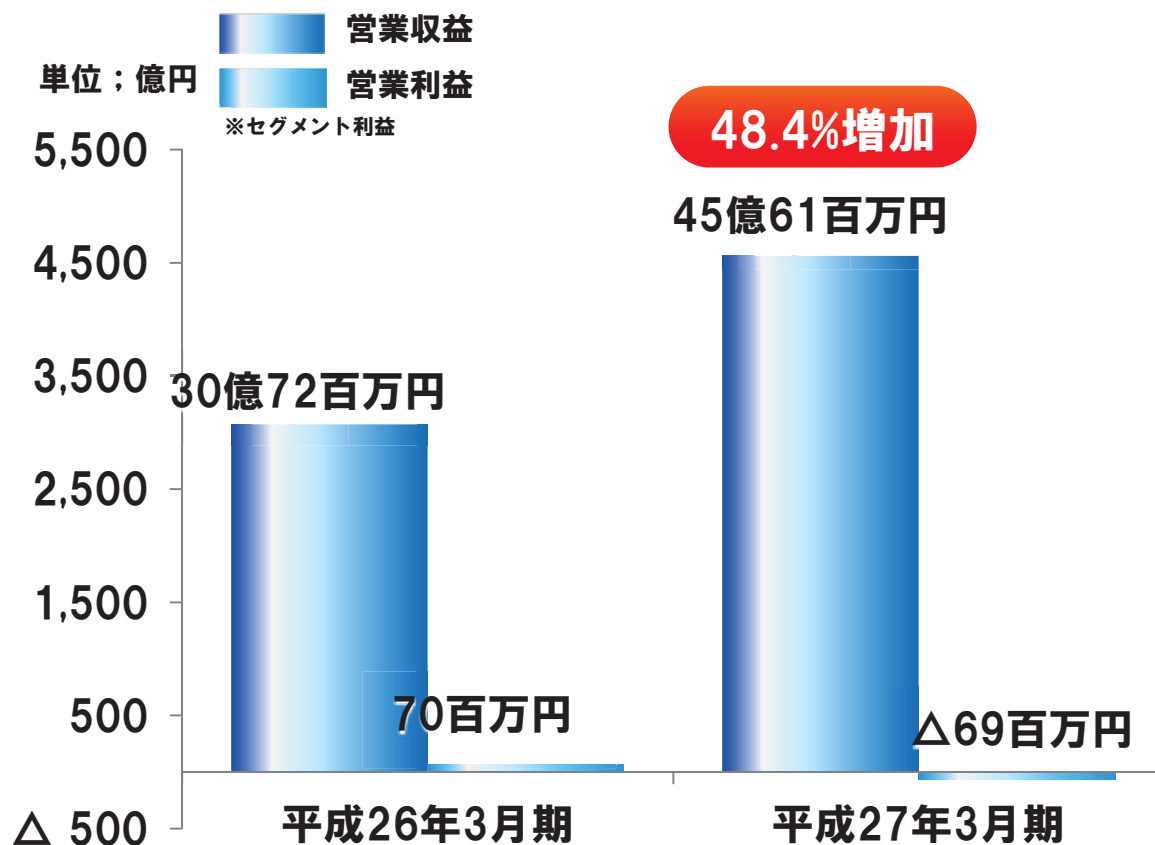
## その他の 事業

J TRUST SYSTEM

Group  
株式会社日本介護福祉グループ

アイ電子株式会社

### 営業収益は増加 営業利益は減少



# 対処すべき課題





既成概念にとらわれないファイナンシャル  
サービスを提供する企業体を目指す

## 中期経営計画

1. **営業収益1,421億円 営業利益217億円 ROE 10.0%**
2. 成長を遂げるアジアにおいて持続的に事業拡大が望める  
銀行業からの利益貢献が中心
3. IRR（内部収益率）15%以上の投資案件をターゲット  
として、3年間で500億円～1,000億円の投資
4. 株主価値の最大化を経営の最重要課題の一つとして位置づ  
け、  
株価が割安であると判断した時には機動的に自社株買いを実施

Point

- ITインフラへ積極投資を実行
- マルチファイナンス会社への卸金融や、直接個人に対するリースサービスの提供により貸付残高を増加
- 海外からの預金や貸付残高を増加

6月23日 商号変更



J TRUST BANK



ムティアラ銀行の再生に積極的に取り組む

## Point

- JT貯蓄銀行、JTキャピタルの取得により、総合金融サービスを展開する上でのインフラ整備が完了
- 預金を中心とした低金利での資金調達により、消費者向けから企業向けローンまで幅広い商品サービスを提供
- 資産規模は韓国第3位、店舗数は第2位



JT貯蓄銀行



JTキャピタル



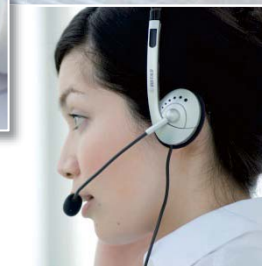
親愛貯蓄銀行



韓国全土にマスマーケティングを展開し  
更に残高を積み上げ

## Point

- 日本保証にて、中長期的かつ安定的に収益を確保できる経営体質への転換を図るために希望退職者の募集を実施
- 賃貸住宅ローン保証、不動産担保ローン保証を中心に展開
- サービサー事業は、高い回収力と査定力をもって積極的な債権買取りを実施



保証事業とサービサー事業を中心とした  
事業構造へ

### Point

- **アミューズメント事業**：グループを横断した総合アミューズメント事業の構築を目指す
- **不動産事業**：日本品質の企画・施工力を活かし海外不動産事業へ
- **介護事業**：通所介護事業所の介護サービス力や人員の強化と、有資格者の育成



**柔軟な発想と迅速な経営判断により  
既存事業の収益拡大を目指す**

## その他株式に関する重要な事項

### ➤ 新株予約権（ストックオプション）の行使により発行済株式の総数が203,520株増加

- 平成27年3月31日時点の自己株式の保有

発行済株式総数 （自己株式を除く）	118,179,814株
自己株式数	409,540株

## その他株式に関する重要な事項

### ➤ 自己株式の取得をおこなう理由

- 資本効率の向上を通じた株主の皆様への利益還元を図るとともに、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能とするため

### ➤ 取得に係る事項の内容

取得対象株主の種類	普通株式
取得し得る株式の総数	6,250,000株（上限） （発行済株式総数（自己株除く）に対する割合5.29%）
株式の取得価額の総額	7,500,000,000円（上限）
取得期間	平成27年5月26日から平成28年3月31日まで

招集通知 22頁

## 剰余金の配当等の決定に関する方針

### 当事業年度の配当

1株につき	期末配当	5円
	中間配当	5円
	年間配当	10円

招集通知 33頁



## 連結計算書類・計算書類

平成27年3月31日現在

# 連結貸借対照表

招集通知 34頁

## 資産 負債 純資産

<b>総資産</b>	<b>負債</b>
3,347億36百万円	1,505億05百万円
	<b>純資産</b>
	1,842億30百万円

平成26年3月期

<b>総資産</b>	<b>負債</b>
5,407億18百万円	3,458億53百万円
	<b>純資産</b>
	1,948億65百万円

平成27年3月期

## 一株当たり純資産額

➤ 前連結会計年度末より88円55銭増加

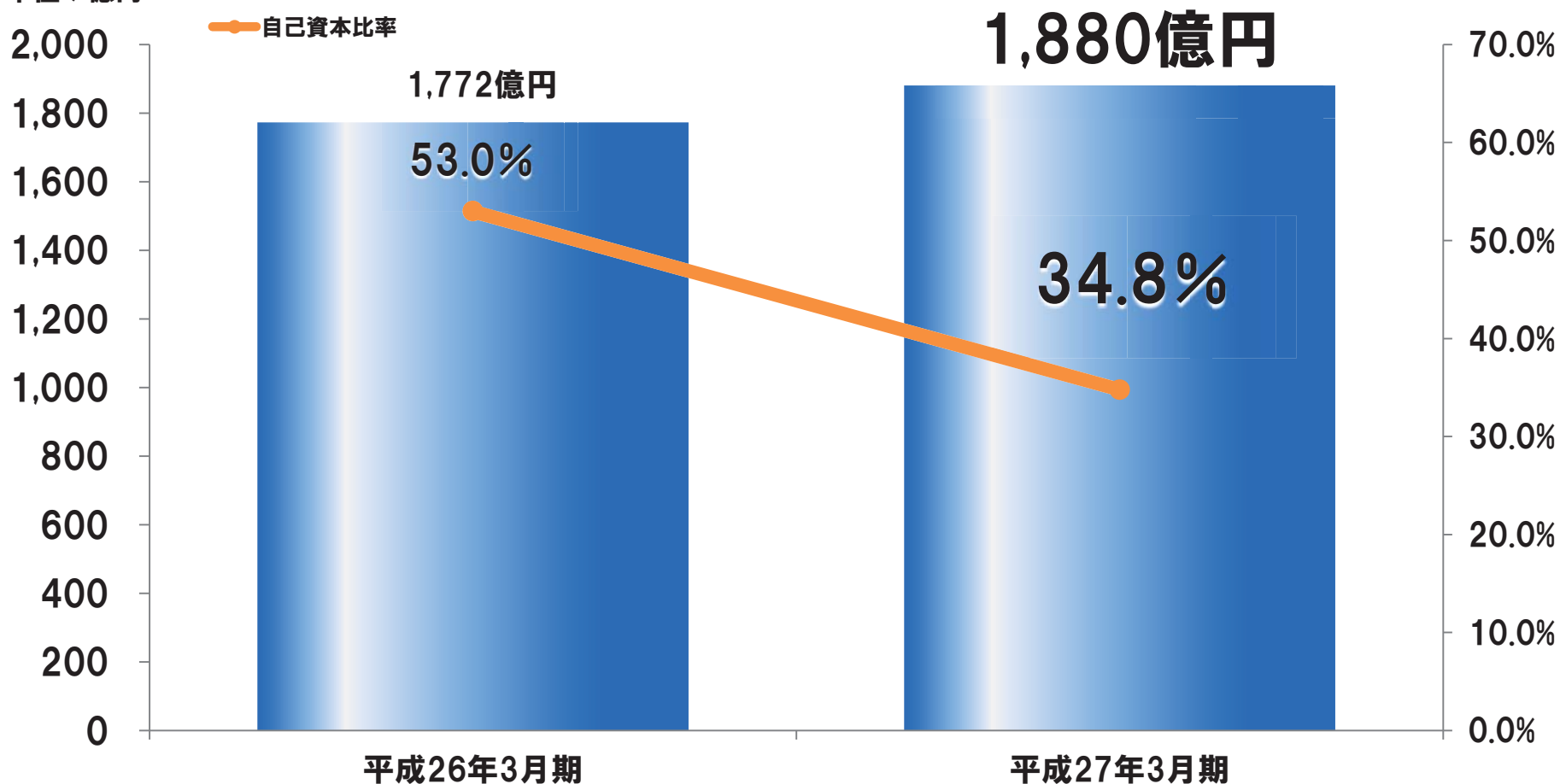


**1,591円09銭**

## 自己資本 自己資本比率

単位：億円

■ 自己資本  
● 自己資本比率



平成26年4月1日～平成27年3月31日

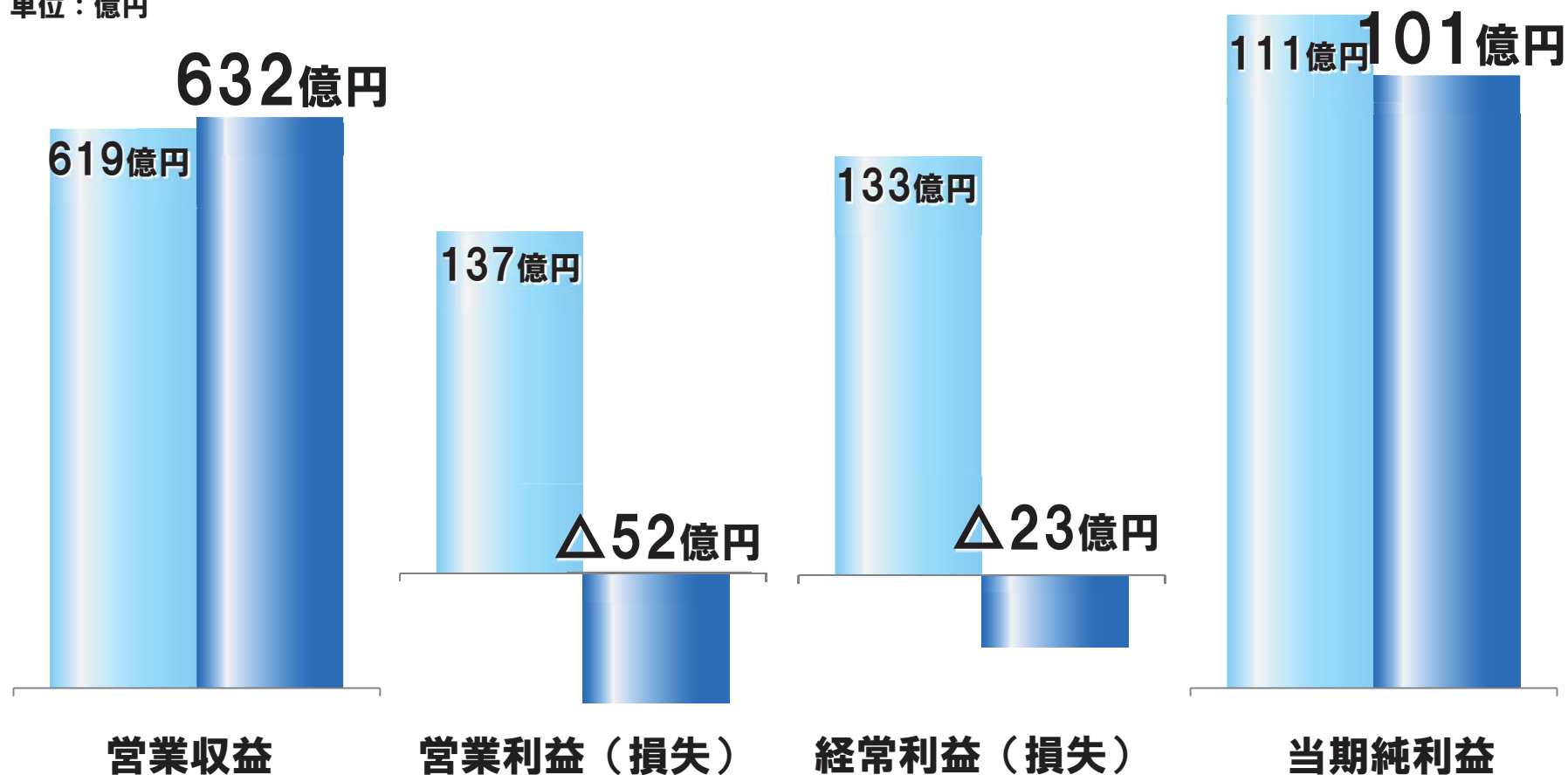
# 連結損益計算書

招集通知 35頁

## 連結業績

■ 平成26年3月期  
■ 平成27年3月期

単位：億円



## 連結業績

# 連結株主資本等変動計算書

招集通知 36頁

## Jトラスト個別

平成27年3月31日  
貸借対照表

平成26年4月1日～平成27年3月31日  
損益計算書  
株主資本等変動計算書

招集通知 37頁～39頁



## その他

# 連結注記表・個別注記表

別冊資料、当社ホームページをご高覧ください。

# 第1号議案

# 取締役8名選任の件

## 第1号議案

# 取締役8名選任の件

取締役

再任5名

新任3名

# 第1号議案

## 取締役8名選任の件

新任候補者3名

浅野	樹美	氏
明珍	徹	氏
金子	正憲	氏

# 第1号議案

## 取締役8名選任の件

### 取締役候補者

藤澤	信義	氏	千葉	信育	氏
足立	伸	氏	浅野	樹美	氏
明珍	徹	氏	五十嵐	紀男	氏
水田	龍二	氏	金子	正憲	氏

招集通知 46頁～50頁

## 第2号議案

# 監査役1名選任の件

## 第2号議案

# 監査役1名選任の件

新任候補者1名

小島 高明 氏

招集通知 51頁

